

# クラッシー

## CLASSY

発行 筑後八女地区 西日本新聞エリアセンター  
 企画 イースタンコミュニケーションズ  
 印刷 株式会社 東兄弟 TEL 0943-24-2111  
 八女市祈禱院563 〒834-0025  
 HP: www.dcity-yame.com

クラッシーのバックナンバー（2010.1.1号より）がインターネットでご覧になれます。  
 「デジタルシティやめ」→クラッシー→検索

# 2 FEB

	日	月	火	水	木	金	土
3	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
<b>1</b> 12月13日 赤口	<b>2</b> 14日 先勝 べんがらの日(べんがら村) 大浴場お一人様300円	<b>3</b> 15日 友引 なんでも人権相談所 (矢部公民館)	<b>4</b> 16日 先負 なんでも人権相談所 (八女市役所星野支所)	<b>5</b> 17日 仏滅 弁護士無料法律相談 (福岡法務局八女支局) 要予約 ☎ 050-3383-5502	<b>6</b> 18日 大安 なんでも人権相談所 (八女市社会福祉会館) (地域福祉センター)	<b>7</b> 19日 赤口 道の駅たちばな誕生祭 ～15日(日)まで 楽しいイベント盛りだくさん。 第11回筑後市ジュニア美術展 ～15日(日)まで (サンコア)
<b>8</b> 20日 先勝 八女軽トラ市9:00～12:00 (八女観光物産館駐車場)	<b>9</b> 21日 友引	<b>10</b> 22日 先負 無料弁護士法律相談 13:30～(八女民主商工会会議室) 要予約 24-2727	<b>11</b> 23日 仏滅 建国記念の日	<b>12</b> 24日 大安	<b>13</b> 25日 赤口 なんでも人権相談所 (地域交流センター)	<b>14</b> 26日 先勝
<b>15</b> 27日 友引	<b>16</b> 28日 先負 べんがらの日(べんがら村) 大浴場お一人様300円	<b>17</b> 29日 仏滅	<b>18</b> 30日 大安 なんでも人権相談所 (筑後市勤労者家庭支援施設) (立花市民センター) 社会保険個別相談会 10:00～16:00(八女商工会議所) 要予約 ☎ 22-5161	<b>19</b> 1月1日 先勝 弁護士無料法律相談 (福岡法務局八女支局) 要予約 ☎ 050-3383-5502 なんでも人権相談所 (広川町はなやぎの里)	<b>20</b> 2日 友引 定例法律相談会(要予約) 10:00～12:00 (八女商工会議所) ☎ 22-5161 長崎県新上五島町物産展 ～22日(日) (道の駅たちばな)	<b>21</b> 3日 先負 人生史サークル黄檭の会 (福祉会館) 夢たちばな観梅会 ～3/1日(日) (谷川梅林) 久留米絃文化博 ～22日(日) (九州芸文館)
<b>22</b> 4日 仏滅 雛の里・八女ぼんぼりまつり オープニングセレモニー・パレード、ひなマルシェ (八女文化会館) 八女軽トラ市9:00～12:00 (八女観光物産館駐車場) 立花町観梅会ウォーク (八女歩こう会)	<b>23</b> 5日 大安	<b>24</b> 6日 赤口	<b>25</b> 7日 先勝	<b>26</b> 8日 友引 お風呂の日(特典あります) (グリーンピア八女)(公園の宿) (温泉館きらら)(べんがら村)	<b>27</b> 9日 先負	<b>28</b> 10日 仏滅 市民劇 いわい公演 (おりなす八女)



**心配ごと相談(八女市)**  
 八女市社会福祉会館 2月4日・18日  
 黒木町ふじの里 2月4日・18日  
 上陽町地域福祉センター 2月25日  
 立花町かがやき 2月25日

**法律相談(要予約)**  
 八女市社会福祉会館 2月13日  
 黒木町ふじの里 2月20日  
 上陽町地域福祉センター 2月27日

**司法書士相談**  
 黒木町ふじの里 2月13日  
 八女市社会福祉協議会 2月20日

**筑後市**  
 心配事相談  
 毎週木曜日/総合福祉センター  
 健康に関する総合相談  
 毎週金曜日/筑後市立病院

くるぎふるさと日曜日 毎週日曜日  
 上陽ふるさと市 毎週土曜日

○読み聞かせ 八女市立図書館(本館)  
 毎週土曜日 午後2時～  
 ゆめみらい図書館(黒木分館)  
 毎月第2土曜日 午前11時～

○赤ちゃん読み聞かせ 八女市立図書館(本館)  
 毎週土曜日 午前11時～  
 ゆめみらい図書館(黒木分館)  
 毎月第2土曜日 午前11時～

「関門の海峡早春風つよし」  
 こんな一句をつぶやき、久しぶりに下関の展望台に立ったのは、去る一月十八日。今年のは『麦と兵隊』『花と龍』の作家火野葦平55回の葦平忌案内。若き日の文学青年、東京生活時代。『九州文学』江戸在住同志で同人誌『隊商』刊行。柳川出身、「あさくさの子供」を描いた芥川賞作家長谷健先輩の紹介で参加した時期。▼当時、火野先生は新聞雑誌連載等で大繁忙でありながらも、石炭積みだし仲仕、「玉井組」の親分の出「義理と人情、氣くぼりも細やかな俠気の肌、新春の集いにはきまつて顔だし」若輩の私どもにも懇切に近況を聴きとられ、盃を賜ったことは有難く忘れられない。なかでも「就職の紹介も少なからずだが、礼状のハガキ一枚、書けないような若僧はダメだね」と、親分らしい訓戒は今に記憶鮮明。▼左様なことも想起。早や86の齢。元気なうちに今一度とはどの思いたち。親友の俳人風門さんを誘い、彼の車運転。午前のうちに下関へ。市民会館イベント「幕末維新を彩った花・(女)繚乱」を見、若松高塔山の『葦平忌』へ。祇園太鼓に河童踊りも。おしまいは「麦と兵隊」の合唱。「腕を叩いて、遙かな空を仰ぐ瞳に雲が飛ぶ、遠く祖国を離れ来てしみじみ知った祖国愛、友よ、来て見よあの雲を……」唄いながらなぜか胸熱くなった。

天宮ふんぼり  
 早春「花と龍」の風に  
 詩人権窓 猛